

「日南線活用に関する検討会」における 2023 年度の取り組みについて

1. 検討会の取り組み概要

日南線を持続可能な線区とするための活用策を検討・実行し、多くの方々に選ばれる交通手段になることを目的として、2023 年度は「日南線活用に関する検討会」を計3回開催し、線区のご利用実態に関する情報共有や意見交換などを行いました。

また、ご利用状況を改善するため、JR 日南線利用促進連絡協議会や沿線自治体等において様々な線区活用策が実施され、多くの方にご参加いただきました。

2. 出席者

宮崎市、日南市、串間市、志布志市、宮崎県、鹿児島県、国土交通省九州運輸局、九州旅客鉄道株式会社

3. 主な線区活用策（JR 日南線利用促進連絡協議会及び沿線自治体等による取り組み）

全線開通 60 周年記念事業の実施

60 周年を迎える 2023 年 5 月 8 日に出発式を含めた記念セレモニーを開催したほか、10 月 28 日の鉄道の日感謝祭(宮崎駅)にあわせて記念エンブレムを付けた列車を運行、さらに記念グッズや記念映像なども作成・公開し、1 年間に渡り日南線の利用促進や PR を図りました。

- ・参加者等:計 421 名(うち、JR 利用者:50 名)
- ・動画再生回数:約 6,000 回(3/31 時点)

【60周年記念列車出発式】

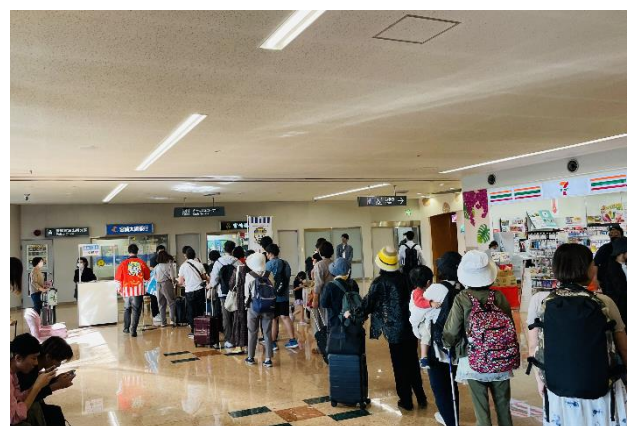


イベント等とコラボした利用促進策の推進・実施

プロ野球キャンプや空の日イベント、市民秋祭りなど、様々なイベントの開催時期に併せて、鉄道での来場者に会場で使える割引券や特典などの配布を行い、鉄道利用の推奨および PR を行いました。

・JR 利用者:計 1,134 名

【「空の日」イベントにおける
鉄道での来場者への特典配布】



つながるマルシェ

志布志駅での「ぽっぽマルシェ」及び串間駅での「よかむんマルシェ」を同日開催し、日南線を使って各会場へ訪問された方に特典を付与し、利用促進を図りました。

・参加者：2,100 名(うち、JR 利用者約 60 名)

【ぽっぽマルシェ】



【よかむんマルシェ】



日南線団体利用への支援

日南線の駅(南宮崎～志布志)を起点又は終点として鉄道を利用する沿線4市の市内団体に対する運賃の全額助成事業について、広報活動を強化することで前年度の2倍を超えるご利用がありました。

全体

この他にも「夢列車企画」や「乗り方教室」、「駅弁の販売」など全 20 件の線区活用策を実施し、イベント等を含めた全体の参加者等は約 8,000 名、動画再生回数は約 6,000 回、うち JR 利用者は約 5,100 名でした。

4. 2024 年度に実施予定の主な線区活用策

今年度も以下の活用策をはじめ、様々な取り組みの実施を予定しています。引き続き、日南線の更なる活性化にご協力をお願いします。

- ・沿線で開催される各種イベントとコラボした利用促進策の推進、実施
- ・高校生と連携したツアーの企画
- ・小中学校や幼稚園、老人クラブ等の活動を対象とした日南線団体利用への支援
- ・志布志駅開業 100 周年記念事業